

目次

まえがき	3
推薦の言葉 榎 宏太郎／鈴木真名	4
巻頭ATLAS 包括的矯正歯科治療その可能性への挑戦	10

CHAPTER

1 矯正歯科治療の目的

1 なぜ矯正歯科治療を行うのか？	16
1 矯正歯科治療とは？	16
2 矯正歯科治療の必要性をどう見分けるか？	16
3 矯正歯科治療の目指すべき咬合のゴールとは？	20
2 矯正歯科診断と抜歯基準とは？	23
1 抜歯論争とは？ Angleは本当に非抜歯論者なのか？	23
2 Tweedの抜歯分析とは？	24
3 非抜歯矯正の限界とLundströmの歯槽基底論	25
4 筆者の抜歯・非抜歯矯正の考え方	26
5 筆者の考える主な抜歯矯正のパターン	27
3 矯正歯科治療でトラブルを防ぐためのコンプライアンス	28
1 矯正歯科治療における患者説明と同意	28

CHAPTER

2 包括的矯正歯科治療を始めよう

1 包括的矯正歯科治療とは？	32
1 筆者の考える包括的矯正歯科治療とは	32
2 セファロ分析との正しい向き合い方	36
3 術前準備①：包括的矯正歯科治療を行うための資料採得	41

2	包括的矯正歯科治療の診断	43
1	術前準備②：包括的矯正歯科治療の診断の進め方	43
2	DIP法を用いた包括的矯正歯科治療計画	51
3	Watahikiの包括的矯正歯科治療難易度分類	60

CHAPTER

3

顎関節・咬合と包括的矯正歯科治療

1	顎関節症に対する考え方の変遷	64
1	“歯科3大疾患”と呼ばれる顎関節症とは？	64
2	2段階治療法で矯正歯科治療を行った症例	69
2	矯正歯科治療・咬合・咀嚼が顎関節に与える影響	72
1	矯正歯科治療，咬合治療と顎関節症の関係	72

CHAPTER

4

各種矯正装置の特性

1	エッジワイズ法	82
1	スタンダードエッジワイズ法とは？	82
2	.018インチスロット VS .022インチスロットの違いは？	82
3	ストレートワイヤーアプライアンス(SWA)とは？	85
4	セルフライゲーションブラケットとは？	86
5	筆者が推奨するエッジワイズブラケットの使い分け	86
6	ブラケットポジションの決定法	88
7	一般的な抜歯矯正を行う際の治療シーケンス	89
2	アライナー矯正装置はどのように使うべきか？	90
1	アライナー矯正歯科治療の特性を理解する	90
2	アライナー矯正は幻想から診断力で選ばれる時代へ —アライナー矯正はそれ以上でもそれ以下でもない—	91
3	デジタル矯正治療への発展	94
4	3Dプリンターの次世代を担うデジタル矯正の可能性	95

CHAPTER

5 矯正歯科治療×ペリオ

1 歯周組織再生療法と矯正歯科治療の融合を考える	98
1 矯正歯科治療における歯周組織再生療法の可能性	98
2 矯正移動と歯周組織	109
1 矯正移動と歯周組織の関係とは？	109
2 O-PRO法	115

CHAPTER

6 矯正歯科治療×エンド

1 矯正歯科治療と歯内療法の関係	126
1 オルソ・エンド	126
2 矯正移動と歯内療法の関係	129
1 オルソ・エンドと矯正移動	129
2 オルソ・エンドの矯正移動の開始時期	134
3 オルソ・エンドにおいて推奨される根管充填材とは？	136
3 自家歯牙移植と矯正歯科治療	139
1 自家歯牙移植の適応症と成功率は？	139
2 自家歯牙移植の合併症と治癒形態	140

CHAPTER

7 矯正歯科治療×補綴歯科治療

1 矯正歯科治療と補綴歯科治療の関係	144
1 矯正歯科治療と補綴歯科治療	144
2 矯正歯科治療とプロビジョナルレストレーション	147

2	矯正歯科治療とインプラント埋入	150
1	インプラントの埋入時期	150
2	インプラント埋入を矯正前に行う場合のサージカルガイド製作の方法	155
3	矯正後の保定管理と補綴歯科治療へのタイミング	158

CHAPTER

8

顎変形症と矯正歯科治療

1	顎変形症への対応	164
1	顎変形症に対する矯正歯科治療	164
2	歯槽骨造成術を用いたフェイシャルバランスの改善	167

索引	172
----------	-----

謝辞	175
----------	-----

著者略歴	176
------------	-----